



環境エネルギー（C科）の紹介

突然ですが、「環境問題を知っていますか？」「知ってる！エコバックでしょ。SDGsでしょ」では、「環境問題のプロは？」となると、「どこかの大学の先生かな〜？」となります。

実は、鳥取県の片田舎の高校で、環境問題のプロを育成しようとしている学科があります。何と、それが、米子工業高校の**環境エネルギー科**です。

環境エネルギー科で取り組んでいる研究を二つほど紹介します。ただし、詳細は入学後に！

●原油流出事故での原油回収

集めるのが難しい上に、海鳥などの自然への影響も多大です。処理剤を研究しています。



●マイクロプラスチックの回収

水中のマイクロプラスチックを化学の力で集めて、大きな塊（凝集体）を作って、網の様な物で、すくい取る方法を研究しています。（イメージは下図）。



この様に、**電気・化学・情報**の技術を使って、環境問題に取り組める人材を育成しています。

みんながやっていない内にやるのが得策ですよ。

環境エネルギー科主任 田辺 誠司

【行事予定】

9月21日(水)～27日(火)：40分授業×6限+7限LHR（学校祭）

9月28日(水)：学校祭終日準備

9月29日(木)：学校祭(開会式・文化発表) 9月30日(金)：学校祭(体育祭)

今週末の大会等：テニス西部地区新人戦（東山）来週の大会等：国体（ボート部）



米工 HP



就職試験や上級学校の推薦入試が始まりました。試験ですからうれしい報告もあれば残念な報告もあります。

いつもラッキー！

うれしい結果を受け取った人は気を緩めることなく新しい環境への準備を始めてください。もしも、社会人として認められない行動をしたり学習をおろそかにして卒業単位を修得できなければ、内定や合格は取り消されます。また、就職するとその能力によって給料に差がつきます。進学では一般入試で学力検査を受けて入学してくる人たちとの差を埋めておかないと授業内容を理解するのに苦労します。輝く春に生き生きと過ごしている自分自身をイメージしてさっそく準備にかかりましょう。

一方、残念な結果を受け取った人は何を改善すればよいのか進路指導や担任の先生からアドバイスを受けて再度チャレンジしてください。

ところで、みなさんが高校入試を受けたときのことを思い出してください。合格発表を見に行く道中は緊張感で景色さえよく覚えていないのに、結果を知った帰り道は何もかもが輝いて見えたり、あるいは周囲がどんより見えたりと、合格発表の前後で景色が違って見えませんでしたか。行きも帰りも同じ道なのに何が違うのでしょうか。違うのはあなたの気持ちです。ハッピーな気持ちになればポジティブな思考になり、さらに良いことが起きるように感じます。ところが悲しい気持ちになるとネガティブな思考になり、もう良いことは起きないような気持ちになることもあります。

ネガティブな気持ちになっていることをダメだと思わないでください。世の中にはポジティブとネガティブの両方が必要なのです。例えば、今私たちがふぐやきのこを食べられるのは、ポジティブな人が挑戦しネガティブな人が危機回避をしてきた結果です。

今、ネガティブな気持ちになっている人がいたなら、あえてポジティブになって幸運を呼び込んでください。きっとあなたにはもっとふさわしい選択肢があることを結果として教えてくれたのです。しかし、現実には気持ちが落ち込んでいて、「そんなこと言っても無理だ！」と聞こえてきそうです。確かに辛いですね。もしも、あなたの友人が落ち込んでいるようなら、声をかけてあげてください。友人の冷静な応援はエネルギーを与えてくれるものです。

人は置かれた状況で気持ちが大きく変わります。ポジティブ思考を意識してうれしい結果を獲得してください。ネガティブな気持ちを知った人こそ本当のポジティブ思考を知ることができるのです。

「私はいつもラッキー！」そう思うことが次の幸運を呼び込むポジティブな行動です。

校長 松川 明義



【行事予定】

9月28日(水)：学校祭終日準備 29日(木)：学校祭 文化の部
30日(金)：学校祭 体育の部（雨天順延）
10月3日(月)：1限片付け・アンケート 2限から平常授業
今週末の大会等：ボート国体（栃木）、軟式野球秋季大会（鳥取）



米工 HP



建設科は土木コースと建築コースの2つのコースを合わせて1つのクラスとなっています。各コースの定員は19名です。本校への進学を考えている中学生の皆さんに向けて、各コースの紹介をします。ぜひとも建設科への進学も考えてみてください。皆さんと出会える日を楽しみにしています。

建設科の紹介

○土木コース



測量実習（1～3年生）



土質試験（3年生）



橋梁模型の強度試験（3年生）

土木コースでは、道路や橋梁、上下水道、河川港湾などの生活に必要な社会基盤について学びます。将来、建設現場の安全や工程を管理して工期内に工事を完成させる現場監督になる生徒、土木工事の設計に必要な測量や土質等の調査を行うコンサルタント業務を行う生徒を育成しています。そのために必要な知識や技術を多くの教科に振り分けて、少しずつ学ぶことができます。在学中に測量士補や2級土木施工管理技士補に合格する生徒もいます。

多くの卒業生が地元の建設業で働いており、多くの事業所が本コースの生徒を求めています。また難関ではありますが、国・県・市町村役場の土木系の公務員に合格する生徒もいます。

○建築コース



測量実習（1年生）



ドローン実習（2年生）



木造実習（3年生）

建築コースでは、建築物を建設するために必要な幅広い知識や技術を多くの教科に振り分けて、少しずつ学ぶことができます。建築製図では図面の読み方や線の引き方から学び、3年生になると住宅の設計をして図面を描く課題にも取り組みます。本コースで指定科目を修めて卒業すると2級建築士の受験資格が得られます。在学中に2級建築施工管理技士補の取得に挑む生徒もいます。

卒業後の進路は、就職が約5割、進学が約5割です。本校の女子生徒は全校生徒の約8%であり、女子生徒が少ないですが、そのうちの約半数が本コースに在籍し、他科に比べ女子生徒が多くいます。



コロナ禍での制約はありましたが、二日間、晴天の中で気持ちよく米工祭を実施することができました。今年も外部からの来校はご遠慮いただき、生徒のみ、午前中の実施としました。

米工祭で一致団結



いろいろな行事が延期、中止しており、学校行事、HR活動で生徒が活動できる機会が少なくなっています。コロナ禍前の米工祭は外部へ一般公開し、三日間の日程で行ってきましたが、今年も午前中のみの二日間での米工祭でしたが、生徒には貴重な学校行事でした。

文化の部では、ステージ発表を楽しく一生懸命に取り組み、片付けもきちんと行いモラルある態度に感心しました。クイズでは米工の学校名が一時期米子西高等学校だったという問題がありましたが、生徒のみなさんは知らなかったようですね。昭和24年から4年間、県内の学校で多くの合併が行われ、本校も米子西高校と合併し、米子西高等学校工業科として存在していました。その頃の米子西高校は今のふれあいの里がある場所でした。近いところに米子東、米子西、米工と3校が存在していたのです。

体育の部では、皆が自分のベストを尽くして一生懸命頑張り、またそれをクラスの仲間が応援する姿を大変気持ちよく見ることができました。リレーでは最後になってもクラスの仲間と一緒にゴールし、クラスの結束力を感じました。自分の出番で応援された時は気持ち良かったことと思います。一方で、応援した方も気持ち良かったことと思います。応援するということはプラスの関わりを与えることですから、応援しようと思った瞬間に気持ちはもう前向きなになっています。不思議なことにプラスの関わりを与えるとプラスの関わりが返ってきます。

米工での高校生活の中で、生涯の友と呼べる親友が何人かできることでしょう。それはじっとしていてできるものではありません。お互いに関わり合い、励まし合うから親密になれるのです。米工祭を通じて関わり合えたように、これからも科の仲間や部活の仲間と励まし合い良き親友をつくって卒業してください。

PTA役員の皆様には、大変暑い中、米工祭の記録撮影、飲み物のバザーとご支援いただき大変ありがとうございました。これまでの無観客で実施した米工祭の様子は広報担当の皆様に鵬翔で伝えていただきました。毎年取り組まれる広報担当のみなさんのレンズを向ける狙いどころが年々洗練され生徒の生き生きとしたポイントをしっかりと捉えていらっしゃると感じます。鵬翔を楽しみにしています。

校長 松川 明義

【行事予定】10月11日(火)～14日(金)：2学期中間考査

11日(火)：頭髪服装指導

14日(金)：リスニング英検

今週末の大会等：国体（ウエイトリフティング：栃木）



米工 HP



米工祭を開催しました！

9月29・30日の2日間にわたって学校祭をおこないました。今年度も新型コロナウイルスの影響で昨年同様、規模を縮小しての開催にはなりましたが、クラス・学年の垣根を越えて全員が一致団結し、思い出に残る学校祭にすることができました。

スローガン：米工祭～当日になったら本気出す～

文化の部は、ステージ発表のみとなり、自分の学年以外はリモートでの鑑賞をしました。各クラスが短い時間の中で映像・ダンス・演劇などの準備を行い、堂々と発表をしてくれました。特に3年生はクオリティーも高く、さすが3年生だなと改めて感じさせられました。



体育の部は、雲一つない快晴の中で、クラスが一丸となって各競技に参加していました。参加していない人も自分のクラスを応援して全員で盛り上げていました。途中アクシデントもありましたが大きなけがもなく無事に体育祭を行うことができ、とてもホッとしています。



今回、無事に学校祭を開催するにあたって携わっていただいた関係者の皆様本当にありがとうございました。今後も様々な行事が残っていますがクラス・学年で協力し合って取り組んでいってもらいたいと思っています！



【行事予定】 10月11日(火)～14日(金)：2学期中間考査
11日(火)：頭髪服装指導
14日(金)：リスニング英検

今週末の大会等：国体（ウエイトリフティング：栃木）

